

第14回(令和5年度第2回) 東京女子医科大学病院医療安全監査 議事要録

日時 : 2024 (令和6) 年 3 月 6 日 (水) 14:00~16:00

場所 : 総合外来センター5階大会議室 (Host: 東京女子医科大学病院)

監査委員:(敬称略)

委員長 小川 秀興 (学校法人 順天堂 理事長) (A)

委員 小林 弘幸 (順天堂大学 大学院医学研究科病院管理学 教授) (A)

委員 秋山 一弘 (秋法律事務所 本学監事) (B)

委員 小海 正勝 (高田・小海法律事務所 本学顧問弁護士(医療分野専門)) (B)

委員 浜田 健一郎 (一般社団法人 北前船交流拡大機構 理事長、
元 ANA 総合研究所会長) (C)

委員 中村 芳夫 (日本心臓財団代表理事) (C)

委員 坂東 真理子 (学校法人 昭和女子大学 総長) (C)

委員 岩田 喜美枝 (社外取締役 味の素等) (C)

A: 医療に係る安全管理に関する識見を有する者

B: 法律に関する識見を有する者

C: 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者

監査内容:

1. 前回までの監査内容の検証について

- ①新部会の設置 医療安全データ 分析と活用部会
- ②医療機器教育研修部会の取り組み

2. その他事項

(1) インシデント・アクシデント報告

3b以上の症例における日本医療機能評価機構への届出状況、
医療安全推進部が介入し対策を行った事例

- ①事例検証会・院内事故調査委員会・M&M等 実績
- ②レベル3b 医療安全推進部対応事例

(2) ハラスメントに関する規定、組織、教育

(3) 最近の高難度新規医療技術の評価・認定・実施状況等

(4) 働き方改革における取り組み状況と職場改善

3. 前回以降に取り組まれた課題、その他(病院でのアピール点、取り組みなど)

- ①医療安全啓発センター
- ②TWMU 医療安全推進強化期間
- ③Good Job カード

監査委員による講評

1. 医療事故調査制度に上げた事案に関して、院内調査に最初から外部委員を入れることを検討して頂きたい。
2. 医療安全の研鑽は本人だけではなく、今後も病院組織として継続して頂きたい。
3. 高難度新規医療技術の評価・認定・実施状況では、審議した後も検証プロセスを実施しており評価できる
4. 働き方改革を行うにあたり、①医療安全に問題が生じないように進めて頂きたい。②最新医療の追究、研鑽、若手養成など、今後も適正な水準で議論を続けて頂きたい。③健全な経営に努めて頂きたい。
5. ハラスメントの相談窓口が機能し相談件数が増える方向へいくように取り組んで頂きたい。
6. 女子医大の医療事故を風化しないよう医療安全に努めることを、今後も注力して頂きたい。
7. どの様な病院になりたいか目標を描き、それを全職員で共有し、その目標、達成への過程、結果を定量的にお示し頂きたい。
8. 女子医大は女性のための医科大学であり、ライフイベントを経験した女性医師の働き方、考え方の工夫など、是非まとめて頂きたい。

以上